

平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年2月8日

上場会社名 株式会社横田製作所 上場取引所 東  
 コード番号 6248 URL <http://www.aquadevice.com>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 三浦 真理夫  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役経理総務部長（氏名） 石田 克之（TEL）082-241-8674  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成30年3月期第3四半期の業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,207	△0.3	177	△3.0	174	△3.0	124	△0.4
29年3月期第3四半期	1,211	8.0	183	20.7	179	20.3	124	23.7
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
30年3月期第3四半期	66.37		—					
29年3月期第3四半期	66.61		—					

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	2,360	1,933	81.9
29年3月期	2,274	1,857	81.7

（参考）自己資本 30年3月期第3四半期 1,933百万円 29年3月期 1,857百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	26.00	26.00
30年3月期	—	0.00	—		
30年3月期（予想）				26.00	26.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,710	0.5	260	1.3	260	3.2	173	2.0	92.34

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

30年3月期3Q	1,873,500株	29年3月期	1,873,500株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

30年3月期3Q	69株	29年3月期	36株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

30年3月期3Q	1,873,431株	29年3月期3Q	1,873,464株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、日銀が発表した12月の全国企業短期経済観測調査（短観）によると、企業の景況感を示す業況判断指数（DI）は、大企業製造業ではプラス25となり11年ぶりの高水準となったものの、海外の政治・経済情勢の不透明感などから先行きには慎重な見方が多い状況となっております。

このような状況のもと、当社は相対的優位性のある既存領域を確保しつつ、技術開発力を高め、既存製品の改良や性能向上による差別化により新たな需要分野への展開・進出を図り、適正な人員配置と組織改革による生産性の向上とコスト削減に注力することにより採算重視の経営に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の受注は、機械・電子関連企業や電力関連企業からのポンプ製品の受注が増加、電力関連企業からの部品・サービスの受注が増加したことなどにより、1,473,234千円（前年同期比5.9%増）となりました。売上につきましては、機械・電子関連企業や電力関連企業へのポンプ製品の売上が増加したものの、食品関連企業へのポンプ製品の売上が減少したことなどにより、1,207,685千円（同0.3%減）となりました。

また、営業損益は、販売費及び一般管理費が若干減少したものの、売上の減少と減価償却費の増加などに伴う売上総利益の減少によって、177,662千円（同3.0%減）の営業利益となりました。経常損益は、営業利益の減少によって、174,491千円（同3.0%減）の経常利益となりました。この結果、当第3四半期累計期間の四半期純利益は、124,330千円（同0.4%減）となりました。

なお、当社の製品別の業績は次のとおりであります。

#### [ポンプ製品]

受注は、機械・電子関連企業や電力関連企業からの受注が増加したことなどにより、659,175千円（前年同期比8.1%増）となりました。売上につきましては、機械・電子関連企業や電力関連企業への売上が増加したことなどにより、605,968千円（同9.0%増）となりました。

#### [バルブ製品]

受注は、機械・電子関連企業からの受注が減少したことなどにより、221,695千円（前年同期比4.9%減）となりました。売上につきましては、機械・電子関連企業への売上が減少したことなどにより、129,158千円（同8.9%減）となりました。

#### [部品・サービス]

受注は、電力関連企業からの受注が増加したことなどにより、592,363千円（前年同期比8.0%増）となりました。売上につきましては、官公庁への売上が減少したことなどにより、472,558千円（同8.1%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の資産は、前事業年度末と比較して86,686千円増加し、2,360,852千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加65,806千円、原材料及び貯蔵品の増加14,561千円、その他流動資産の増加11,068千円、工具、器具及び備品の増加13,817千円による資産の増加と、受取手形及び売掛金の減少29,634千円、機械及び装置の減少13,201千円による資産の減少によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末と比較して11,101千円増加し、427,406千円となりました。これは主に、買掛金の増加16,395千円、賞与引当金の増加51,041千円による負債の増加と、未払法人税等の減少13,489千円、その他流動負債の減少41,072千円による負債の減少によるものであります。

また、純資産は、前事業年度末と比較して75,584千円増加し、1,933,446千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上124,330千円による純資産の増加と、剰余金の配当48,710千円による純資産の減少によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はございません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,265,370	1,331,177
受取手形及び売掛金	264,615	234,981
商品及び製品	2,363	8,885
仕掛品	58,297	66,955
原材料及び貯蔵品	67,405	81,967
その他	33,435	44,504
貸倒引当金	△2,106	△1,871
流動資産合計	1,689,382	1,766,599
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	57,744	58,679
機械及び装置(純額)	104,369	91,167
工具、器具及び備品(純額)	11,126	24,943
土地	366,082	366,082
その他(純額)	1,662	3,194
有形固定資産合計	540,984	544,068
無形固定資産	4,502	9,418
投資その他の資産	39,296	40,766
固定資産合計	584,784	594,253
資産合計	2,274,166	2,360,852
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	31,007	47,403
未払法人税等	42,373	28,883
製品保証引当金	7,318	7,301
賞与引当金	37,884	88,925
その他	126,974	85,901
流動負債合計	245,557	258,414
固定負債		
退職給付引当金	82,078	80,681
役員退職慰労引当金	88,667	88,310
固定負債合計	170,746	168,991
負債合計	416,304	427,406
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	130,583	130,583
資本剰余金	122,580	122,580
利益剰余金	1,604,732	1,680,353
自己株式	△34	△70
株主資本合計	1,857,862	1,933,446
純資産合計	1,857,862	1,933,446
負債純資産合計	2,274,166	2,360,852

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	1,211,563	1,207,685
売上原価	641,217	648,155
売上総利益	570,346	559,529
販売費及び一般管理費	387,274	381,867
営業利益	183,072	177,662
営業外収益		
受取利息	325	315
受取配当金	80	80
作業くず売却益	546	873
雑収入	846	1,305
営業外収益合計	1,798	2,574
営業外費用		
売上債権売却損	844	1,102
売上割引	2,712	1,746
固定資産除却損	1,264	2,175
雑損失	215	721
営業外費用合計	5,036	5,746
経常利益	179,834	174,491
税引前四半期純利益	179,834	174,491
法人税等	55,050	50,160
四半期純利益	124,783	124,330

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。